



あいさつ

平成 20 年 4 月より、戦後最大といわれる医療制度改革が実施されることになり、治療重点の医療から、病気にならないための予防を重視した保健医療体系へと大きく転換を図ることとなります。

本県では、平成 12 年度に、“健やかで活力ある健康長寿の実現を目指し、県民の健康づくりを推進する”ことを目的に「健康日本 21 あいち計画」〔健康増進計画〕（以下、「あいち計画」という。）を、策定し、積極的に県民の皆様の健康づくりをサポートしてまいりました。

また、高齢化社会の到来を前に、平成 18 年 3 月 “長生きしてよかったと思える、あいちづくり”を目指し「健康長寿あいち宣言」を発表しております。

このように激動する社会情勢に合わせるため、生活習慣病対策を充実し、県民の皆様の疾病予防をより一層行うとともに、国の施策との整合性を図るため、メタボリックシンドロームの概念を導入した項目等について、新たに「あいち計画」に追加することといたしました。

今後は、生活習慣病対策が、保健医療の大きな要となってまいります。個人、家庭、学校、職域、地域が一体となって、健康的な生活習慣の確立に取り組む、健康長寿の一助となることを期待いたします。

最後に、本追補版を作成するにあたり、生活習慣病対策協議会 及び 健康日本 21 あいち計画改定検討部会の委員を始めとする関係者の皆様、さらにはご意見やご提言をお寄せいただいた県民の皆様に深く感謝申し上げます。

平成 20 年 3 月

愛知県知事

神田 直 秋